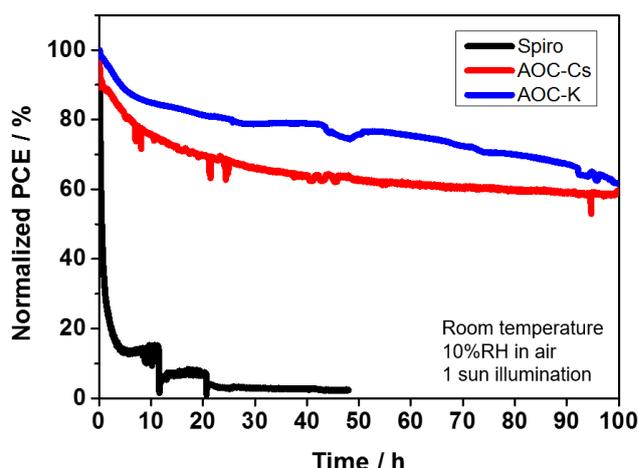
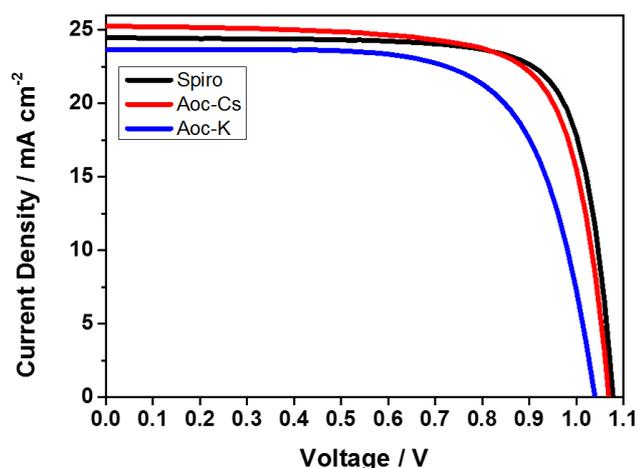


ペロブスカイト太陽電池向け高機能材料を開発

Dopant-free dipole-type hole transport materials with alkali cation for enhanced stability in perovskite solar cells

< 共著論文 掲載のお知らせ >



保土谷化学は、ペロブスカイト太陽電池向けの高機能材料の開発に取り組んでいます。この度、保土谷化学と桐蔭横浜大学の柴山直之専任講師、宮坂力教授、韓京国立大学校のキム ギユミン准教授らとの共同研究において、ドーパントを添加せずに高い変換効率を発現する正孔輸送材料を開発しました。ドーパントはペロブスカイト太陽電池の耐久性を低下させる一因とされており、開発した材料を用いることでペロブスカイト太陽電池の耐久性を向上させることが期待されます。今後、さらなる技術開発を通じ、ペロブスカイト太陽電池の普及に貢献してまいります。

なお、本材料の研究成果は、著名なオランダの出版社Elsevierが発行する学術誌「Chemical Engineering Journal」に掲載されました。

【論文情報】

出版社：Elsevier

雑誌名：Chemical Engineering Journal

論文タイトル：Dopant-free dipole-type hole transport materials with alkali cation for enhanced stability in perovskite solar cells

URL：<https://www.sciencedirect.com/science/article/abs/pii/S1385894725003705>

著者名：Hyunji Kim, Maki Hashimoto, Yuya Ohkura, Toshiaki Ito, Hideaki Takahashi, Hiroshi Sato, Jinyoung Kim, Naoyuki Shibayama, Tsutomu Miyasaka, Gyu Min Kim

お問い合わせ先
保土谷化学工業株式会社
有機・光デバイス材料事業部
先端材料営業部

03-6852-0471 

www.hodogaya.co.jp 

advance@hodogaya.co.jp 